



地震体験

— 協議会だより —

- ・令和5年5月6日
定期総会
令和4年度事業報告および
決算・監査報告
令和5年度事業計画および
予算案について
- ・令和5年7月26日
正副会長会議及び分科会
豊野地区合同防災訓練
11月18日/藤塚小学校
避難所開設訓練
12月9日/藤塚小学校
- ・令和5年10月20日
藤塚小学校の合同防災訓練について(外部からの出席者として医療ネットワーク支援センタ/春日部市医師会/春日部市危機管理防災課/春日部市社会福祉協議会) —



定期総会 2023. 5. 6



正副会長及び分科会 2023. 7. 26

地域コミュニティの活性化と 地域防災力の向上に向けて

日頃より豊野地区災害対策協議会の運営に対しまして多大なるご理解とご協力をいただき御礼申し上げます。
さて、2011年3月14日に発生した東日本大震災の発生から12年が経過し、現在においても復興が続いています。また、2019年に新型コロナウイルス感染症が発生し、令和5年5月に5類へ移行したものの以前のような日常生活には完全に戻っていない状況が続いています。
「災害は忘れた頃にやってくる」といわれています。そのため、一人ひとりが防災意識をさらに高めると同時に地域全体で防災意識を高める必要があると考えています。大規模災害が発生した場合には、まず自分の身は自分で守ること(自助)が重要であり、その上で地域コミュニティの相互の助け合い(共助)が重要です。豊野地区災害対策協議会といたしましては、災害に関するさまざまな取り組みを通じて、さらなる地域コミュニティの活性化とともに地域防災力の向上に努めてまいります。
豊野地区災害対策協議会 会長 時田美野吉



- ☆ 防災訓練に参加しましょう
- ☆ みなさんの出合いの場で
- ☆ そして減災につなげましょう

シリーズ — 202

地域のみなさんが参加なさる 防災訓練の重要性について

防災訓練は、災害時を想定しながら取るべき行動を確認し合って実践できる貴重な機会です。しかし高齢化が進行したり、自治会への加入率が低下することによって地域で暮らす住民同士の関係が希薄になっているように見受けられます。そのことが防災訓練に進んで参加なさる方がたが減少しているように思います。大規模な災害が発生した場合には、行政のみによる被災者の救助や消火活動あるいは避難所の運営には限界があります。温暖化による大きな自然災害が多発しているばかりではなく、火災などによる人災にしても相互に助け合える協力体制を築くために一人ひとりが普段から地域の防災訓練に参加なさって、いざという時に取るべき行動を確認することが大切です。豊野地区は毎年さまざまな防災訓練を行っているため、ぜひみなさまにも地域の防災訓練に積極的に参加していただく「災害に強いまちづくり」をいっしょに目指していきましょう。



春日部市 市長公室 危機管理防災課 危機管理
防災担当 主事 松澤 柚希

マイ・タイムラインを作って

僕は社会科で水害の学習をしたときにマイ・タイムラインを作りました。授業中に自分ひとりで考えたとき、「どのようなどころへ避難するか」や「どのようなものを用意するか」しか思いつきませんでした。
家に帰って家族と話したことで災害のときに取り組みことのアイディアが増えました。たとえば、「避難場所や経路だけでなく、家のまわりに危険がないか」や「車を高いところに移動する」などです。自分の家には犬や小さい子もいます。自分たちのことだけでなく、家族全員が安全に避難できるようにする方法も考えたいです。藤塚小学校 4年 富澤 陽翔



災害対策として「自助」について考える

私たちの豊野中学校では定期的に、避難訓練を行っています。その際に「自助」ということをよく耳にします。そこで意味を調べてみました。「自助」とは災害に備えて自分でできることを考え、対策しておくことです。これが災害対策の基本となり、自分や家族の命を守ることです。そして「共助」(地域とのつながり)、「公助」(行政との連携)につながっていきます。
災害はいつ発生するかわかりません。いざというときに備えて地域が一体となり、みんなで自助・共助・公助とつなげていくためにも私たち自身が意識していくことが大切です。



豊野中学校2年 中山美園

豊野地区合同防災訓練

・日時：令和5年11月18日(土) / 13:00(受付)

・場所：藤塚小学校(校庭・体育館)

第一部(体育館) 13:30~

- 講演：地震時、模型を使った家具転倒防止及び水害について
- 解説：地震ブレイカーの啓発に関する説明(東京電力)
- 避難時に必要な備蓄品の展示コーナー
- 春日部市医師会による市内五ヶ所の救護所などの展示・説明
- 春日部市社会福祉協議会より災害時のボランティア活動の展示・説明

第二部(校庭) 14:30~

- シェイクアウト訓練(地震速報時に取るべき姿勢)
- 停電時に電気自動車が役立つ(東京電力より)
- 消火訓練・AEDなどの体験講習
- 地震体験車「ゆらりん」による地震の体験
*身長140cm未満の方は体験できません
- パトカーの試乗体験・子どもの消防服着用記念撮影
*雨天の場合 体育館だけでシェイクアウト・AEDの体験を行います

避難所開設訓練

・日時：令和5年12月9日(土) / 10:00

・場所：藤塚小学校(校庭・体育館)

- 誘導員の指示に従って体育館へ
- 検温・体調チェック後、避難者登録書に記名
- 体調不良者は待機所へ誘導
- 間仕切り・段ボールベットの組立て



消火訓練



AED体験